



SU:SS
SINGAPORE UNIVERSITY
OF SOCIAL SCIENCES

Project RISE

尊重 ・ 革新 ・ 持続可能性 ・ エンパワーメント

才能を引き出し、架け橋を築き、社会に影響を与える

背景

SUSSについて

SUSS (Singapore University of Social Sciences) は、応用社会科学を基盤に、学術的な卓越性と社会への貢献を両立する大学です。多様性と包摂を大切にしながら、人々の暮らしを豊かにし、コミュニティをエンパワーする教育を推進しています。

17,000名を超える学生が幅広い分野で学ぶSUSSは、以下の教育を重視しています。



生涯学習



学習者中心



産業社会と接続した学び



シンガポールという学びの舞台

革新と多文化共生が進むグローバル拠点であるシンガポールで、SUSSは安全でダイナミック、そして未来志向の環境のもと、世界水準の教育体験を提供しています。

戦略的な立地と豊かな文化的多様性を持つシンガポールは、Project RISEのような変容型プログラムに最適な舞台です。





学生の声



“

この異文化体験を通して、文化知性（CQ）、共感力、そしてレジリエンスが高まりました。包摂的リーダーシップとグローバルな視野という価値を、自分ごととして実感できたと思います。

KELYN PEK

マーケティング学士課程
4年生



Project RISE について

PROJECT RISEについて

文化知性（Cultural Intelligence）とリーダーシップの新しい学び
変化が加速する時代に、学生に求められるのは学位や知識だけではありません。多様な環境で力を発揮するためには、文化知性、状況に応じてリードできる柔軟なリーダーシップ、そしてグローバルに協働する力が不可欠です。多国籍チームでの協働や社会の変化への対応において、共感と革新を結びつける姿勢が、これからの「未来対応力」を支えます。

PROJECT RISEの概要



Project RISEは、スキルを軸にした包摂的で革新的な教育アプローチです。プログラム全体を通じて、尊重・革新・持続可能性・エンパワメントの4つの価値観を学びに織り込みます。

SUSSの応用社会科学の理念を土台に、学習者が実践的な知見を身につけ、複雑化する未来の課題に向き合うための力と、責任あるリーダーシップを育むことを目指します。

Project RISEは、SUSSの教育理念を受け継ぎ、次の3つを柱に設計されています。

キャリア開発 (CAREER DEVELOPMENT)	アントレプレナーシップ (ENTREPRENEURSHIP)	学生生活 (STUDENT LIFE)
交渉、コミュニケーション、リーダーシップ、協働など、職場で求められる力を各モジュールで育みます。	発想力と創造的な解決力を伸ばし、障害を「壁」としてではなく「機会」として捉える視点を養います。	体験型学習と実社会との接点を通じて、キャンパス、地域社会、その先でも責任ある形でリードできる人材を育てます。

なぜProject RISEは他と違うのか

Project RISEは、文化紹介や観光を目的としたプログラムではありません。応用社会科学の視点から、体験を学びに変換し、学習成果を整理し可視化できる形でスキル形成を支援します。学生は実務家やコミュニティのパートナーと直接関わり、ワークショップや協働活動を通じて、すべての学びの場面で尊重・革新・持続可能性・エンパワーメントを実践します。



実践型の没入体験（観光ではありません）

- 見学中心のツアーではなく、プロジェクト、ワークショップ、メンタリングを通じて、信頼できる実践力を育てます。
- 学生は実務家、コミュニティ団体、産業パートナーと協働し、理論と現場のインパクトを結びつけます。

キャリアと成長につながる成果

- 起業アイデアの検討、リーダーシップへの自信の形成、異文化協働を通して、将来の進路選択やキャリア形成を後押しします。
- 最終的には、学習者が成果物や振り返りを通じて、自分の力を具体的に示せる状態を目指します。



未来志向のマインドセット

- 各モジュールに4つの価値観を組み込むことで、これからの課題に必要な批判的思考力と、状況に応じて行動できる適応型リーダーシップを育てます。

学習トラック クを選ぶ



Project RISEは、未来のリーダーに必要な力を4つのテーマで育てます。

方向1: 個人と対人の成長 (PERSONAL AND INTERPERSONAL GROWTH)

- 焦点:
自己理解、感情知能 (EQ)、リーダーシップの基礎
- 意義:
どの分野でも土台となる、対立解消やチームビルディング等のヒューマンスキルを磨きます

01.

方向2: イノベーションと起業 (INNOVATION AND ENTREPRENEURSHIP)

- 焦点:
創造的思考、課題解決、起業家マインド (社会的起業・事業の双方)
- 意義:
アイデアを実行可能な解決策へ落とし込み、アジアの活気あるイノベーション環境を学びに取り込みます。

02.

方向3: 文化知性とグローバルな視野 (CULTURAL INTELLIGENCE AND GLOBAL PERSPECTIVES)

- 焦点:
異文化理解、相互尊重のコミュニケーション、越境協働
- 意義:
多様な状況で自信を持って協働できる力を養い、現代のキャリアに不可欠なグローバルな視野を育てます。

03.

方向4: 社会的インパクトと包摂的リーダーシップ (SOCIAL IMPACT AND INCLUSIVE LEADERSHIP)

- 焦点:
倫理的リーダーシップ、コミュニティ開発、住民起点の取り組み
- 意義:
地域社会でもグローバル企業でも、公平性と責任あるガバナンスを推進できる力を身につけます。

04.

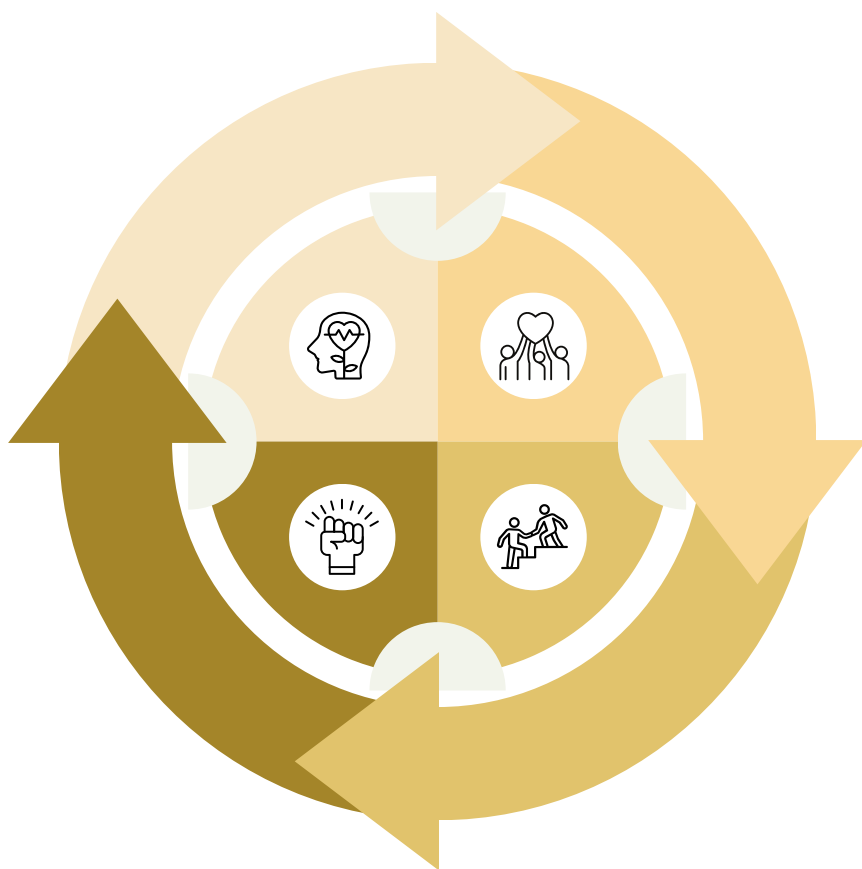
私たちのト ラック



方向1: 個人と対人の成長

文化知性とリーダーシップを磨く

自己理解、感情知能（EQ）、異文化環境でのリーダーシップを育て、多様な環境で関係性を築き、共感をもってリードする力を身につけます。



● モジュール1

ゲーミフィケーションを通じてRISE原則を学ぶ

● モジュール2

インクルーシブ・リーダーシップ: 自ら望む変化を体現する

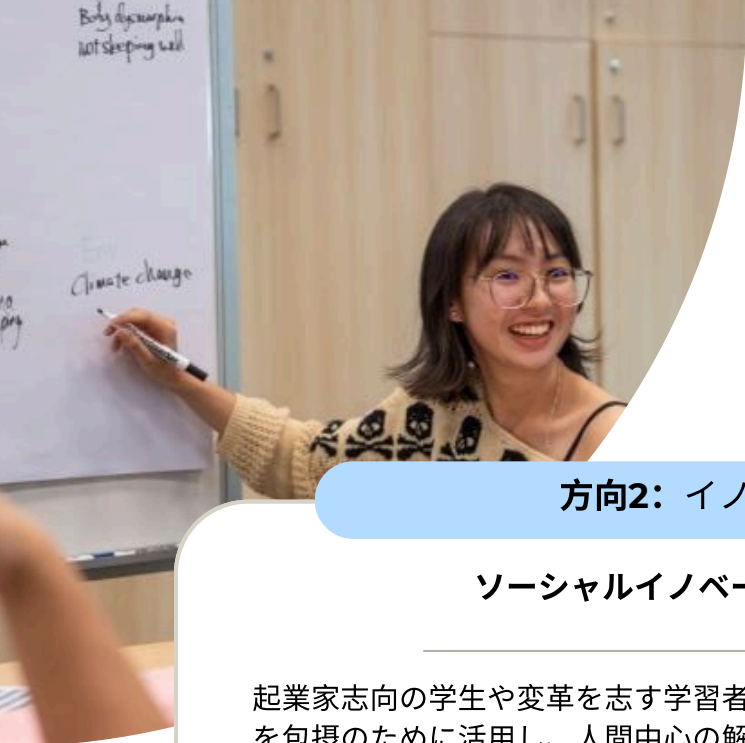
● モジュール3

豊かな未来を支えるヒューマンスキル: 個人と職業のマスター

● モジュール4

メンタルヘルスにおける公平性: 多様なコミュニティを支える力

- 仮想状況での意思決定を通じて、「尊重・革新・持続可能性」への感度を高めます。見えにくいバイアスに向き合い、エンパワーメントが包摂的な解決につながることを学びます。
- 包摂的リーダーシップ 自分が望む変化を体現する
シミュレーションやロールプレイを通じて、「尊重」に根ざしたリーダーシップを養い、革新を促しながら、持続可能で倫理的なコミュニティ形成を考えます。
- これからの時代のヒューマンスキル 自己と職業人としての成長
EQ、レジリエンス、適応力を土台に、チームや組織の関係性における尊重を育み、よりよい継続性につなげます。
- メンタルヘルスにおける公平性 多様なコミュニティを支える
メンタルヘルスのスティグマに向き合い、共感（尊重）とコミュニティの持続性（持続可能性）の両立を意識した支援のあり方を学びます。



私たちのトラック

方向2: イノベーションと起業

ソーシャルイノベーションで変化を生み出す

起業家志向の学生や変革を志す学習者に向けたトラックです。新しいテクノロジーを包摂のために活用し、人間中心の解決策を設計し、誠実さをもってリードする力を育てます。持続可能で責任ある、インパクトのある革新を生み出すためのマインドセットとスキルを身につけます。

● モジュール 5

テクノロジーを活用した包摂的イノベーション

● モジュール 6

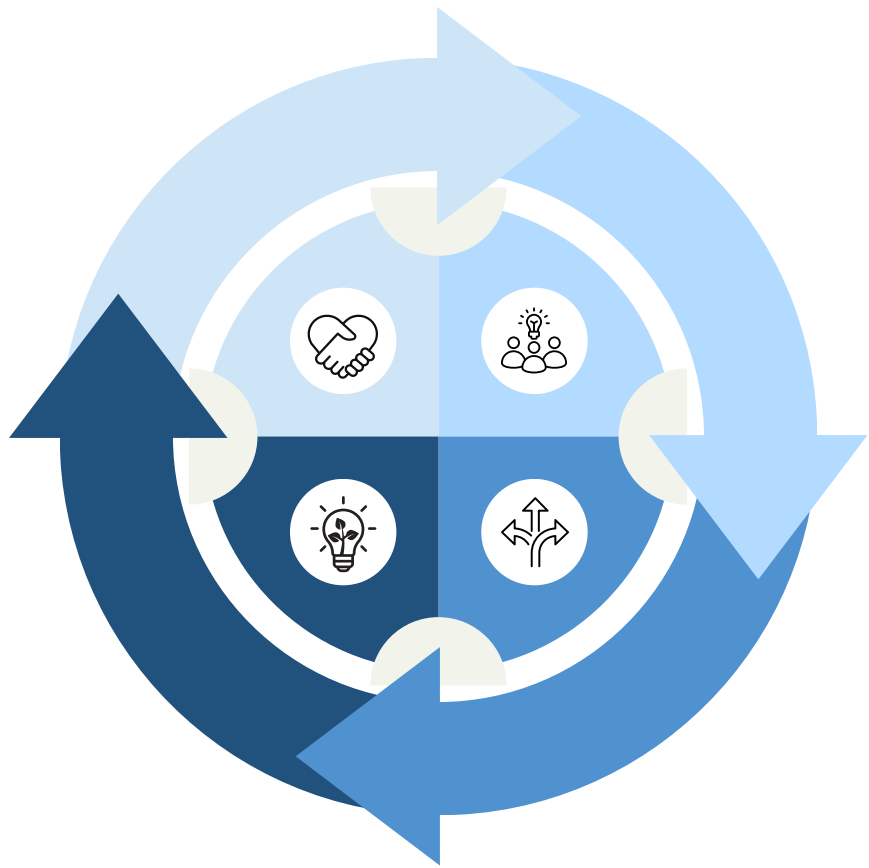
グローバル変化への適応：未来へ向けた戦略思考

● モジュール 7

共感を原動力とした起業ハッカソン

● モジュール 8

倫理的リーダーシップと企業の社会的責任 (CSR)



- AIを含む新興技術が職場の障壁をどう下げるかを学びます。革新と持続可能性のバランスを意識した設計で、長期的なインパクトにつなげます。
- 未来思考の演習を通じて社会の変化を見立て、多様な文化への尊重と、革新的かつ持続可能な対応を両立させます。
- 共感と持続可能性を核に、新しい取り組みを形にする集中型プログラムです。人と環境の双方を尊重するプロトタイプづくりを促します。
- 実際のケーススタディから、尊重・革新・持続可能性が意思決定の指針になり得ることを学び、エンパワーメントを組織の各層で実装する視点を養います。

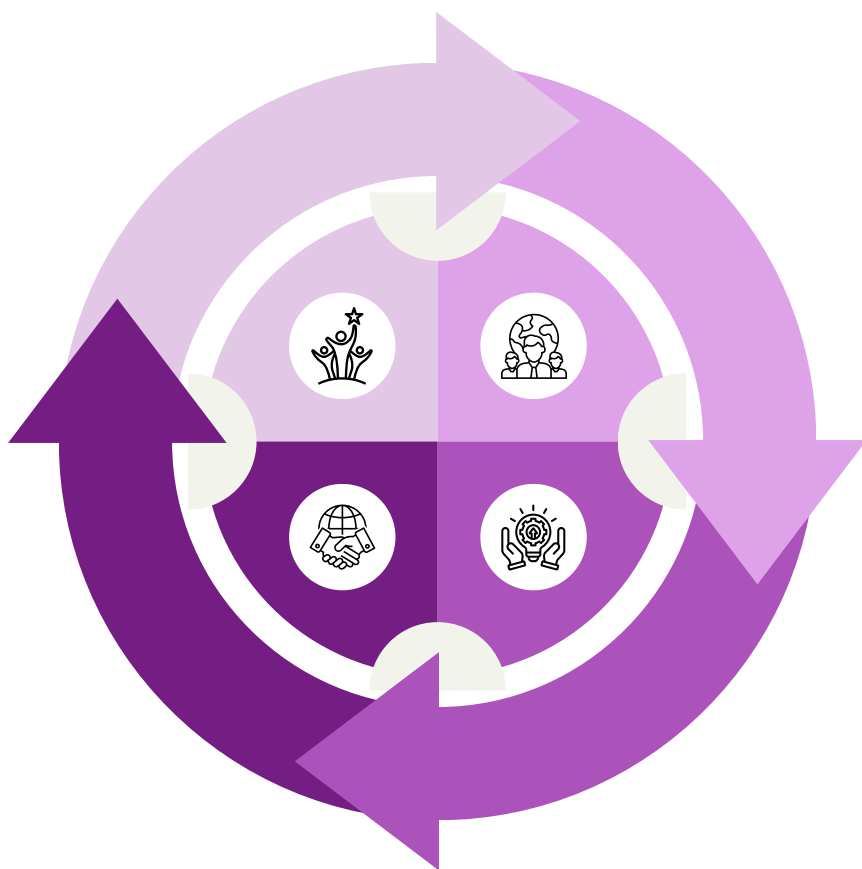
私たちのト ラック



方向3: 文化知性とグローバルな視野

国境を越えた協働をリードする

国際的な協働や越境プロジェクトで力を発揮したい学生に向け、倫理的リーダーシップ、グローバルチームのダイナミクス、そして未来の産業に向けた戦略的意思決定の観点を学びます。



● モジュール 9

協働プロジェクトで学ぶRISEのグローバル視点

● モジュール 10

アクセスの公平性 教育と就業の障壁を越える

● モジュール 11

体験型学習で学ぶ異文化チームマネジメント

● モジュール 12

グローバル協働における文化的ニュアンスへの対応

- 越境課題に対する解決策を共創し、RISEの基本原則を実践に落とし込みます。特に、持続可能性が成果の継続に与える影響を扱います。
- 教育機会とキャリア機会を広げるためのローカライズされたアプローチを設計します。資源配分の持続可能な方法と、コミュニティのエンパワーメントを統合します。
- ケース競技を通じて、現実または想定の大対立状況に没入し、尊重・革新・持続可能な運営を統合したリーダーシップを鍛えます。
- 没入型シミュレーションで越境コミュニケーションを磨きます。RISEの視点で信頼を育て、パートナーシップの継続性を高めます。



私たちのトラック

方向4：社会的インパクトと包摂的リーダーシップ

創り、革新し、インパクトをもってリードする

より包摂的で、公平で、持続可能な社会をどう実現するか。
本トラックは、地域との協働、サステナビリティ施策、そして尊重・革新・協働・エンパワーメントを促進する戦略を通じて、社会課題に取り組む力を育てます。

● モジュール 13

持続可能性と包摂 気候変動を意識した世界で変化を推進する

● モジュール 14

ソーシャルイノベーションで包摂的コミュニティをつくる

● モジュール 15

インクルーシブなイベントとキャンパス施策の設計

● モジュール 16

包摂的な変化のためのシステム思考



- 環境への配慮とRISEのアプローチがどう交差するかを探究します。人と地球への尊重が、包括的で持続する変化につながることを考えます。
- 社会的価値を中心に据えた持続可能なコミュニティプロジェクトを構想します。エンパワーメントと、相互尊重に基づく協働を重視します。
- 企画から実行まで、アクセシビリティを担保したイベントを設計します。可能な範囲でサステナブルな工夫（例：環境配慮素材、倫理的な取引先）も取り入れます。
- 文化、教育、経済、環境などのシステムがどう連動するかを可視化します。根本要因に向き合い、長期的な変容につなげるうえで持続可能性が重要であることを学びます。

プログラム形式

学び方を選ぶ

学習トラックを選択した後、貴機関のスケジュールと求める学習の深さに合わせて、最適な形式をお選びください。

学びの未来を共に作りませんか。目的に合わせたカスタマイズも可能です。

探索 DISCOVERY

1日

- **概要:**
主要概念の短時間理解
- **活動例:**
導入ワークショップ、コアモジュールの短時間体験、双方向Q&A

探求者 EXPLORER

5日

- **概要:**
学びと実践のバランス
- **活動例:**
半日単位の集中セッション、産業またはコミュニティ訪問、協働ミニプロジェクト

最適化 CATALYST

14日

- **概要:**
変容型の没入学習
- **活動例:**
キャップストーンプロジェクト、メンタリング、深い振り返り
複雑なチーム課題、複数回の訪問と連携、最終成果発表またはピッチ

カスタマイズされた

唯一無二

- **概要:**
目的に合わせたオーダーメイド設計
- **活動例:**
貴機関の目標と学生の志向に沿って共同設計
希望モジュールを選択し、独自の学習体験を構築

一緒に学びの未来を創りましょう — 今日、オーダーメイドプログラムの設計についてお問い合わせください!

SUSS

SINGAPORE UNIVERSITY
OF SOCIAL SCIENCES

お問い合わせ



✉ projectrise@suss.edu.sg

📍 463 Clementi Rd, Singapore 599494

